

スタースイートレビュー 一太郎のファイルを読ませてみる。

ん、これはコラムとは言わならないような気がするのですが、気にしない
てください。

まず最初にお断りしておきますが、私が購入したのはターボリナックス
白添付のOEM版です。

某ソ社にお金を払いたくなかったからとか、A10K Xと併せて使っ
てみたかったからとか、リナックスでウィンドウズの代替がどのくらいで
きるか実験したかったからとか、LSB MOが使いたかったからとか諸
説ありますが、笑、これという理由はないです。

オープンオフィスではリナックスのインストーラが文字化けするとい
症状がありました。もちろんそのようなことはありません。ハイフォン
の後ろは強制的に改行するとか、ワードのファイルを読み込んだら文字
化けするとか、禁則処理が効かないとか、フォントがビットマップで半角
カナが使われているとか、そのようなことはありません。

ここどころ、ローカライズはほぼつちりと宣言するでしょう。しかし、ライ
ターが日本語をラサポートしたワープロだとは言えません。これは今後
に期待です。

みなさんがスタースイートのなにかを知りたなりたのかはわかりませ
んが、雑誌等を見る限りではMSオフィスも一太郎とどのくらいのマ
イル互換があるかに関心がありません。

今回は、ここを中心的に書いていきます。

ただし、私はワード&エクセルを持っているので、雑誌等には書かれ
なからであろう一太郎のフォーマット(ページジョン)とライナー(L)を読み
込ませた結果を書いておこうと思つてます。

まず、ページジョンなフォーマット。メモ帳のようにただ書いただけの
ものは、もちろん何の問題もなく読み込めました。

縦書きのOEM版で書いたものは、横書きになつたものの基本的には読め
ました。しかし、文字が一部枠からはみ出すところも症状が出ています。

はいえ、まずまずの結果でしょう。

縦書きのレイアウト枠をページに3段並べたファイルは、レイアウト
枠が上で重なる+横書きになるという症状が出て、レイアウトボックス内
でスクロールがうまく効かないので文を読むことができません。これは合
格点はあげられません。

次は、レイアウト枠を使ってO1P並にミリ単位で寸法をあわせた非
常に精密なファイルを読み込ませてみました。しかも縦書きです。
基本的には上記に準じます。おもしろいことに、枠の大きさはそのま
ま読めています。

しかし、なぜか読めない枠が一つありました。あと、タイトルにフォ
ントエフェクトツールを使っているのですが、これは再現できません。
結論としては、一太郎のファイルが読み込めるのはあくまでオマケだ
ということでしょうか。縦書きをしつかり認識してくれるようになったら、
かなり実用的といえるでしょうが、一太郎のファイルフィルタを強化して
もどのくらいの人が言ふのかわかりませんが、あまり期待はしません。
作業としての優先度もそれほど高くないでしょう。

また、A10K Xと組み合わせ使ったときに画面表示が乱れると
いう症状が見られます。

これはたぶんA10K Xの問題だと思つたので、ページジョンアップを待
ちましよう。次のバージョンかもしれないけど。。。

以上、スタースイートライター+エイトックXよりお届けしました。
追伸・インストール後、GNOMEのメニューには登録されませんが、
私が使っているKDEには登録されませんでした。これも改善を希望し
たらどうですか。

さらに追伸・書き終わった後、一太郎のファイルを読み込ませたライ
ターを終了して、これも終了させようとしたら落ちました。。うっへり。

さらに追伸・書き終わった後、一太郎のファイルを読み込ませたライ
ターを終了して、これも終了させようとしたら落ちました。。うっへり。

さらに追伸・書き終わった後、一太郎のファイルを読み込ませたライ
ターを終了して、これも終了させようとしたら落ちました。。うっへり。

さらに追伸・書き終わった後、一太郎のファイルを読み込ませたライ
ターを終了して、これも終了させようとしたら落ちました。。うっへり。